

黒毛和種の離乳から肥育出荷までの 肥育一貫体系における圧ぺん粃代替給与技術

目的と特徴

- ・ 飼料自給率を向上させるため、飼料用米を配合飼料の代替飼料として牛へ給与します。
- ・ 飼料用米の収穫は水田で使用する既存の機械で収穫、乾燥ができます。
- ・ 粃米は消化性を良くするため蒸気圧ぺん加工した「圧ぺん粃」を給与します。



既存の機械を利用

フレコンで輸送



袋詰

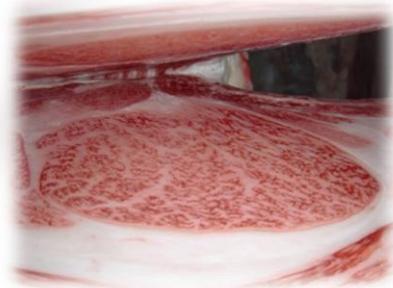
袋で利用



配合飼料にふりかけて給与



枝肉



結果

飼料自給率UP!

成果

- ・ 圧ぺん粃はTDN換算で35%程度まで、配合飼料のかわりに給与できます。
- ・ 慣行法と同等の発育、枝肉成績が得られます。
- ・ 飼料自給率が向上します。

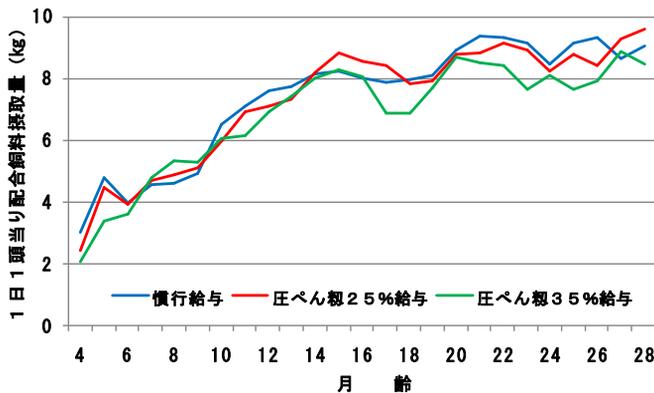


図1 1日1頭当りの配合飼料摂取量

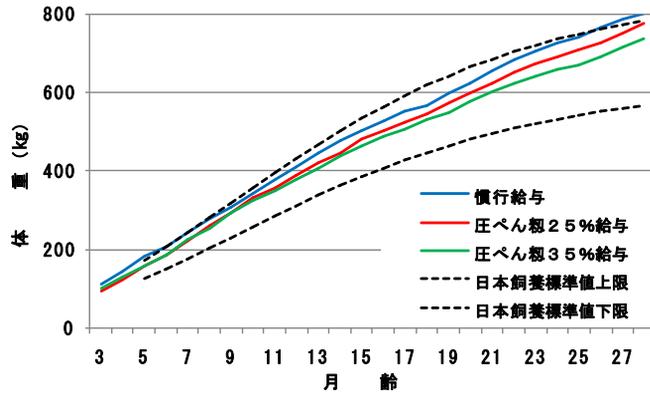


図2 体重の推移

表1 枝肉成績

区	出荷月齢	枝肉形質											上物率 %
		枝肉重量 kg	ロース芯面積 cm ²	ハラ厚 cm	背脂肪厚 cm	BMS No.	BCS No.	光沢	締まり	きめ	BFS No.	脂肪光沢質	
慣行給与	28.5 ±0.21	530.8 ±48.5	67.8 ±12.4	8.6 ±0.76	2.3 ±0.45	9.0 ±1.4	3.8 ±0.45	4.8 ±0.45	4.8 ±0.45	5.0 ±0.00	3.0 ±0.00	5.0 ±0.00	100%
圧ぺん粃2.5%給与	28.4 ±0.19	507.8 ±49.5	59.6 ±9.9	8.2 ±0.52	2.1 ±0.33	8.6 ±2.1	3.6 ±0.55	4.6 ±0.55	4.6 ±0.55	4.6 ±0.55	3.0 ±0.00	5.0 ±0.00	100%
圧ぺん粃3.5%給与	28.5 ±0.18	486.4 ±32.1	63.0 ±12.6	7.9 ±0.72	1.9 ±0.35	9.2 ±1.8	3.6 ±0.55	4.8 ±0.45	4.8 ±0.45	4.8 ±0.45	3.0 ±0.00	5.0 ±0.00	100%

※供試頭数は各5頭

表2 離乳から出荷までの配合飼料摂取量及び金額 単位: kg、円

	慣行給与		圧ぺん粃2.5%給与		圧ぺん粃3.5%給与	
	総摂取量	金額	総摂取量	金額	総摂取量	金額
育成用配合飼料	745	39,490	549	29,076	499	26,469
大豆粕	0	0	48	4,231	75	6,581
肥育用配合飼料	4,728	293,105	3,469	215,072	2,814	174,437
圧ぺん粃	0	0	1,391	58,405	1,875	78,733
合計	5,473	332,595	5,456	306,784	5,262	286,220

※税込kg単価: 育成用配合飼料53円、大豆粕88円、肥育用配合飼料62円、圧ぺん粃42円

表3 給与飼料成分値

	(現物%)	
	CP	TDN
育成用配合飼料	16.0	69.0
大豆粕	46.1	76.6
肥育用配合飼料	12.5	69.2
圧ぺん粃	5.7	68.1

対象作物、普及対象

- ・黒毛和種、全国

対象農家

- ・黒毛和種の肥育を一貫でおこなっている経営

必要な道具

- ・稲収穫・調整機械、蒸気圧ぺん製造器など

関連HP

- ・福島県農業総合センター畜産研究所沼尻分場HP

その他

- ・圧ぺん粃の保管は高温多湿を避けて下さい。